



H コマンド

この章では、H で始まる Cisco NX-OS マルチプロトコル ラベル スイッチング コマンドについて説明します。

holdtime

ラベル配布プロトコル (LDP) セッションがセッション ピアからの LDP メッセージがない状態で維持される時間を設定するには、**holdtime** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

holdtime {*seconds* | **infinite**}

no holdtime

構文の説明	<i>seconds</i>	秒単位の保持時間。指定できる範囲は 15 ~ 65535 秒です。
	infinite	LDP セッション保持時間を指定します。
デフォルト	180 秒	
コマンド モード	LDP コンフィギュレーション モード	
サポートされるユーザ ロール	network-admin vdc-admin	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.2(1)	このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドには、MPLS Services ライセンスが必要です。	
例	次に、セッション ピアからの LDP メッセージがない状態で LDP セッションが維持される長さの例を示します。 <pre>switch(config)# mpls ldp configuration switch(config-ldp)# holdtime 30 switch(config-ldp)#</pre>	
関連コマンド	コマンド	説明
	mpls ldp configuration	マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) ラベル配布プロトコル (LDP) を設定します。